

施設・設備の紹介



本校のエントランスです。ここに通学バスが到着し、1日の学校生活が始まります。毎朝、すてきな「おはようございます」が響き渡ります。毎日元気いっぱいに登校してきます。



エントランスの内側になります。子どもたちはここで外履きをうわばきに履き替えます。掲示板には広報委員会が毎月、日本の季節が感じられる設営をしています。7月には七夕の大きな笹が飾られ、クリスマスには大きなツリーの登場です。



一面が芝で覆われた広い校庭です。子どもたちは、休み時間には、サッカーやキャッチボール、鬼ごっこなどをして遊んでいます。緑一面のグラウンドは、J S Jのシンボリックな存在です。



マレーシアの日光は、ほとんど真上から強く照りつけます。そのため、校庭にある砂場には紫外線よけのテントが設置されています。山を作ったり、トンネルを掘ったり、時には相撲をとったりと、大活躍の砂場です。わんぱく子どもたちの大好きな遊び場です。



鉄棒の練習場にもテントが設置されています。太陽に照らされた鉄棒でやけどすることはありません。またこのテントは、体育での水飲み休憩場所や、現地校とのサッカーの交流試合でのベンチなどに有効活用されています。



校庭にある遊具です。見えているのは、滑り台、ジャングルジム、登り棒です。この他、うんてい、ブランコ、タイヤとびなどがあります。いつも、用務員の方がしっかりと安全点検・整備をしてくれるので安心して使うことができます。



ソフトボール用のバックネットです。休日には日本人会のソフトボールの練習も行われています。



サッカーのシュート板の後ろは、ロッククライミング用の壁になっています。子どもたちは器用に登って体力づくりをしています。グラウンド正面からは見えませんが、遊ぶとすごく楽しい遊具の一つです。



校庭から見た校舎です。1階だけの校舎ですが各学年の教室が9室、英会話室が3室、多目的室が2室、特別教室が5室、そして事務室、保健室、職員室と、充実した内容になっています。



25mプールがあります。毎日、水質がチェックされています。毎日30度を超える熱帯の気候を利用して、1年中水泳の授業があります。



保健室です。
一時的に休息できるベッドもあります。



家庭科室です。
調理器具がそろっています。家庭科の授業だけでなく、総合的な学習の時間では、マレーシアの料理に挑戦したり、国際交流会でマレーシアの友達と一緒に日本食を作ったりもします。また、PTAのみなさんが、年に3回カレーを振る舞ってくれます。



図工・美術・技術室です。
機械・工具類も充実しています。日本と変わらない制作活動をしています。



音楽室です。
楽器が充実しており、合奏の授業も盛んに行われています。



理科室です。
実験器具が充実しています。日本と同じ単元を、マレーシアらしさを活かしながらアレンジし、実験・観察しながら授業が進められています。



英会話室です。
3室あります。現地講師の3名の先生方と少人数で学習しています。



図書室です。
約8000冊の本があります。1回につき3冊の本を借りることができます。毎年新しい本を増やしています。ベストセラーから文学作品までそろっています。



コンピュータ室です。
最新鋭のパソコンがそろっています。調べ学習や、文集づくり、作品づくりに活躍しています。最新のプリンターも置かれ、さらに充実してきました。



体育館です。
体育の授業だけでなく、集会や、委員会の発表、入学式・卒業式など、様々な行事をここで行います。週3回中学部の生徒が部活動を行っています。



正門には警備員が常駐しています。外部の方が入構する際は、厳しいチェックがあります。